

別記様式第2号(事業報告書及び計算書類並びにこれらの附属明細書監査)

<会計監査人設置社会福祉法人>

監査報告書

2024年6月4日

社会福祉法人黒松内つくし園

理事長 大代 貴輝 殿

監事 坂口 進 

監事 関 久孝雄 

私たち監事は、2023年4月1日から2024年3月31日までの2023年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、以下の方法で監査を実施しました。

- (1) 理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。
- (2) 事業報告に記載されている理事の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制その他社会福祉法人の業務の適正を確保するために必要なものとして社会福祉法施行規則(昭和26年厚生省令第28号)第2条の16各号に掲げる体制の整備に関する理事会決議の内容及び当該決議に基づき整備されている体制(内部管理体制)について、理事及び職員等からその構築及び運用の状況について定期的に報告を受け、必要に応じて説明を求め、意見を表明いたしました。
- (3) 会計監査人が独立の立場を保持し、かつ、適正な監査を実施しているかを監視及び検証するとともに、会計監査人からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めました。また、会計監査人から「職務の遂行が適正に行われることを確保するための体制」(社会福祉法施行規則第2条の33各号に掲げる事項)を「監査に関する品質管理基準」(平成17年10月28日企業会計審議会)等に従って整備している旨の通知を受け、必要に応じて説明を求めました。

以上の方法に基づき、当該会計年度に係る事業報告及びその附属明細書、計算関係書類(計算書類及びその附属明細書)並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

① 監事の監査方法及びその内容

- (1) 理事長・常務理事との面談
- (2) 内部統制状況(第4四半期法人役員の業務状況等)
- (3) 事業報告書の精査(事業)

② 事業報告等が法令又は定款に従い当該社会福祉法人の状況を正しく示しているかどうかについての意見

※事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

③ 当該法人の理事の職務の遂行に関し、不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実があったときは、その事実

※理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

④ 監査に関連する内部管理体制に関する決定又は決議がある場合に、当該事項の内容が相当でないと認めるときは、その旨及びその理由

※内部管理体制に関する理事会決議の内容は相当であると認めます。また、当該内部管理体制に関する事業報告の記載内容及び理事の職務の執行についても、指摘すべき事項は認められません。

⑥ 監査報告を作成した日

2024年6月4日

(2) 計算関係書類及び財産目録の監査結果

① 監事の監査方法及びその内容

- (1) 監査法人の会計監査内容の精査
- (2) 決算報告の精査(会計)

② 計算関係書類及び財産目録の監査結果

※①②について監査人あすの監査法人の監査の方法及び結果は相当であると認めます。

③ 監査報告を作成した日

2024年6月4日